学校番号	T3016

令和８年度

教科	(学)文化理解	科目	(学)堺学Ｃ中級	単位数	２単位	年次	１・２年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	本科目の開校式に配布する資料						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目は、堺の伝統ある地場産業を学び知り触れることにより、地域社会に根付いた人材の育成をはかることを目的としている。また、この科目を履修することで将来の職業選択について考える機会とする。具体的には、堺の伝統産業である線香の製作を行っていく授業である。授業の性質上、特に安全に気を付けて作業を行うことが必要である。

2　学習の到達目標

1　堺の伝統産業である線香についての応用的な知識と技術を理解する。
2　線香の製作過程で行う香りづけや練り、盆切りについて自然法則と関連付けて考察し,科学的,工学的思考力を養う。
3　総合的なものづくり技術に関する広い視野をもつことをめざして自ら応用的に学び,地域社会に根付いた人材として活躍できるよう、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	堺の伝統ある地場産業である線香づくりの歴史について応用的に学ぶ。 また、線香製作作業中の事故を避けるため、安全な作業を行うための態度・心構え・服装について応用的に学ぶ。 癒される香りの線香づくりに必要な材料についての応用的な知識や調合について学ぶ。	授業内容を応用して将来の職業選択の参考とし、安全に製作作業ができる判断力を養う。 安全に作業しながら、良い香りのする線香を製作するにはどうすればよいか考える応用的な思考力を養う。製作した線香の製作過程や製作に苦労した点、安全な作業を行うために気を付けた点などについて、展示会や各種発表会で応用的なプレゼンテーションを行うことができる表現力を養う。	安全に作業しながら、初級で学んだ知識を応用させ、良い香りのする線香づくりについて意欲的に取り組むことのできる態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	開講式	・堺の伝統産業である線香の歴史についてDVD視聴・特別非常勤講師より講話	a: 堺の伝統産業である線香の歴史について応用的に学ぶ。 b:実習を安全に行うための心掛けを持つ。 c:主体的に堺の線香の歴史を学ぶ。	ディスカッション	ディスカッション	ディスカッション
	線香製作	・香り ・盆切り ・パッケージ	a:線香製作に関する基礎的な練りや盆切り作業を行う。また安全な作業を心がける。 b: 初級で学んだ知識を応用し、どのようにすればよりよい香りの線香を作ることできるか、また安全に作業を行うことができるか判断する。また、発表用の写真やビデオ撮影を行う。 c: 意欲を持って主体的に線香を製作し、安全に作業を行うことについて主体的に行動する。	作品	口頭発表	口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度